



郵便はがき



料金後納
郵便

株主通信

第16期上半期

自平成29年4月1日 至平成29年9月30日



株式会社ジーダット <証券コード:3841>

株主名簿管理人 事務取扱所

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

電話お問合せ先 0120-288-324 (フリーダイヤル)

中面にお知らせがあります。万一ぬれている場合はよく乾かしてからご覧ください。

本社を東京都中央区湊に移転いたしました



当社は2017年10月、事業拡大に伴う人員増加への対応とセキュリティ強化及び、顧客サービス向上を目的として、東京駅に隣接した八丁堀に本社を移転いたしました。新しいオフィスではセミナー等のイベントスペースの確保も容易になり、お客様への情報発信をより積極的に、強力に行ってまいります。

尚、本件により発生する費用は、平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期の業績予想に織り込み済みであります。

株式数及び株主数 (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数	7,800,000株
発行済株式総数	1,950,000株
株主数	635名

株主メモ

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場 (スタンダード)
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当基準日	3月31日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告掲載方法	電子公告とし、次の当社ホームページに掲載します。 http://www.jedat.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。

会社概要

商号	株式会社ジーダット (Jedat Inc.)
所在地	〒104-0043 東京都中央区湊1-1-12 HSB鐵砲洲
代表者	代表取締役社長 河内 一往
営業開始	平成16年2月2日
資本金	760,007,110円
事業内容	電子回路・半導体集積回路・液晶モジュール等設計支援のためのソフトウェア開発・販売及びコンサルテーション

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より当社に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。平成30年3月期上半期の業績をご送付申し上げます。

当第2四半期累計期間における、当社の主要顧客である半導体およびFPD (Flat Panel Display) 等の国内電子部品業界は、国内の景気がゆるやかな回復傾向にある中、昨年来の円安基調に加えてスマートフォン、自動車、ならびにデータセンター向けの需要が引続き旺盛であるため、概ね良好な業績に転じつつあります。しかしながら、電子部品業界の業績は為替変動の影響を受け易いこと、スマートフォン向けの需要は時期的な変動が大きいこと、業界大手の再編リスクは消滅していないこと等により、将来に向けた不安は未だ拭き切れない状況であります。

こういった状況の中当社は、国内市場において、「匠の技の継承」構想の発表から今年で3回目となるプライベートセミナーを開催し、新主力製品である「SX-Meister」を中心に、顧客における運用実績ならびに将来的な開発構想を強力にアピールしました。さらに、競争力のある代理販売品を重点的に提案することにより、新規顧客の開拓活動を実施しました。ソリューション・ビジネスでは、増大する設計アウトソーシング需要の追い風を受け、半導体設計受託サービスの売上に順調に拡大しました。EDAアウトソーシングは、社内外のリソースやパートナーを積極的に活用した結果、売上に大きく貢献しました。海外市場においては、重点販売国および製品を設定し、リソースを集中して効率的な販売活動を行いました。国際的な展示会では、新主力製品とそれに付随する自動車系・解析系ツール等を紹介し、最先端の研究結果を発表しました。

こういった活動の結果、売上高は8億83百万円(前年同四半期比11.9%増)となりました。原価率が比較的高いEDAアウトソーシングの売上が大幅に伸長したことに加え、人員増等に伴う固定費増加の影響もあり、利益率が低下した結果、営業利益は40百万円(同44.3%減)となり、経常利益は42百万円(同37.5%減)となりました。また四半期純利益は、繰延税金資産が増加した結果33百万円(同51.3%減)となりました。

当下半期におきましても、SX-Meisterの開発に注力すると共に、パワー系、パネル系メーカーへの拡販活動の強化、また、競争力のある代理販売品を活用した新規顧客層の拡大などに努め、10月に移転した新オフィスから心も新たに、当初計画の達成に向けて取り組んでまいります。

株主の皆様には引き続き、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役社長 河内 一往

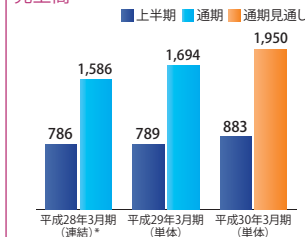


第2四半期累計期間 売上高 (単位:百万円)

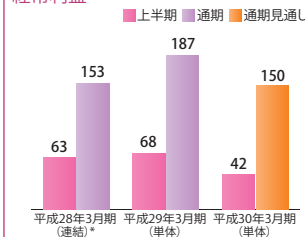
		平成29年 3月期	平成30年3月期		
		実績	計画	実績	前年同期比
事業別 売上高	製品	400	416	377	△5.8%
	サービス	221	221	222	+0.0%
	ソリューション	166	301	283	+70.0%
市場別 売上高	半導体市場	549	661	616	+12.1%
	FPD市場	239	278	267	+11.3%
製品区分別 売上高	自社開発製品	635	743	696	+9.7%
	代理販売製品	154	196	186	+20.8%
売上高合計		789	940	883	+11.9%

財務ハイライト (単位:百万円)

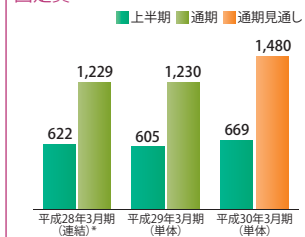
売上高



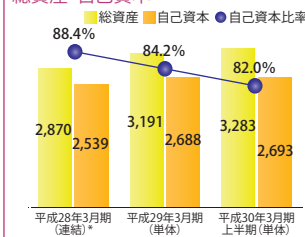
経常利益



固定費



総資産・自己資本



*連結子会社であった愛績良(上海)信息科技有限公司の当社持分出資金の全部を譲渡したことにより平成29年3月期より単体決算となっておりますが、本資料においては平成28年3月期の連結業績との比較を行っております。